

Kaneko Yukio

金子 幸生

NIKKEN ホールディングス
社長

KYUSHU
OKINAWA
TOP
FILE

2023

九州・沖縄を担うトップ群像

MEMO

- 1968年4月16日生まれ
- 福岡市出身
- 西南学院大法学部卒

92年福岡地所に入社。95年に家業の日建建設に転進。2003年社長に就任した。22年10月持ち株会社体制に移行、NIKKENホールディングス社長を兼務している。福岡市建設業協会会長、九州住宅産業協会副理事長などを務め、業界活動にも積極的に取り組む。趣味はゴルフ。

「持ち株会社制移行で経営基盤強化」



1950年設立の当社は、「生活空間からの街づくり」をテーマに、福岡都市圏を中心に公営住宅や教育施設などの公共事業、マンションや戸建て住宅、医療・福祉施設、商業施設などの民間事業を推進してきた。建設業界を取り巻く環境は、コロナ禍に加え人手不足、原油高、資材高など厳しい状況にあるが、当社の受注状況は概ね順調に推移。民間では、昭和住宅（兵庫県）の福岡第1号案件となる分譲マンションを受注、公共工事では照葉エリアの小学校校舎工事も落札した。特に民間部門においては、プロジェクトの初期段階から施主との関係強化を図っていることが新規受注につながっている。足元のコスト高が今後どうなるかは不透明だが、施主や協力会社との連携を密にしながら、安定的な受注を図っていく。

22年10月に持ち株会社NIKKENホールディングスを設立、総合建設業の日建建設と戸建て木造建築の三京を傘下に置く体制に移行した。グループ内での役割が明確化され、意思決定にスピード感が出てきた。今後も堅実な事業展開を図っていく。